

事業所名

ウィズ発達支援センター 児童発達

支援プログラム

作成日

令和7 年 2 月 12 日

法人（事業所）理念	「ともにいきる」 ・地域の中で「はたらく」を通して、その人なりの生活を営み、共に生きる社会を目指していくために、幼児期から成人期まで、ライフステージを通して切れ目のない支援を提供していきます。								
支援方針	・就学前児童の支援を行います。個別の活動、集団生活における体験を通じ、将来の社会生活で大切なことを学び、実践できるような支援を行っていきます。そのために、一人ひとりの得意なこと、できる力、可能性を伸ばしていきます。また、たくさんの経験を積み「はたらく」大人を目指して、人を大切に支援していく事を目的とします。								
営業時間	9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持 ・生活のリズムや生活習慣の形成 ・基本的な生活習慣の獲得（食事・排泄・着脱等）							
	運動・感覚	・微細運動（つかむ・ひっぱる・つまむ・とのおす等）、粗大運動（姿勢・移動・からだ作り・多様な動きをつくる運動）等のプログラムの実施 ・姿勢と運動、動作の向上（運動あそび・音楽あそび） ・感覚の総合的な活用（感覚あそび・アート活動）							
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得（身体部位・色・比較・位置・分類・図形等） ・空間・時間・数の概念形成の習得（時間概念・数） ・外部環境の適切な認知、適切な行動の習得（指示理解・社会的ルールの学び）							
	言語 コミュニケーション	・言語の形成と活用（物の名称と言葉の一致、行動と言葉の意味の一致） ・言語の受容、表出（身振り・手振り・言葉での想いの表出の実践） ・コミュニケーション能力の向上、活用（他者とのコミュニケーション作り）							
	人間関係 社会性	・人間関係の形成（家族以外の他者との関係づくり・支援者や他児の模倣・ごっこ遊び・小集団でのゲーム） ・自己理解と行動の調整 ・集団への参加（公共施設へのお出かけ・買い物学習・外出学習）							
家族支援	・家族のニーズに応じ、参観・面談を通して相談・援助を行います。 （支援内容の情報共有・発達の悩み・家庭生活・園などの集団活動・兄弟関係・就学・移行支援等）			移行支援		・園訪問や支援会議を通じ、心身の状況や生活環境などの情報連携の実施 します。			
地域支援・地域連携	・事業所で習得した行動を家庭・園・公共の場で同様の行動ができるよう支援を します。			職員の質の向上		・法人内外研修への参加を通して、支援の質の向上を目指しています。			
主な行事等	・社会体験（買い物学習・外出学習・調理体験等） ・季節に関する行事（遠足・水遊び・プチ縁日・ハロウィン・りんご狩り・クリスマス会・節分等）								